



子どもアドボカシー

～子どもの声を届けるための支援～

日時：2018年7月14日（土）14:00～16:00 参加費：500円

会場：福岡市東市民センター 2F 視聴覚室（千早駅西側 徒歩1分）
（研究会員無料）
※どなたでもご参加いただけます

「子どもの意見表明権」とは、子どもが自分に影響を与えるすべてのことならについて、自由に意見を表明し、その意見を大人によって聴かれ、考慮されることを意味しています。しかしながら今の状況は、大人の決定に対して子どもの意見は十分に聴かれているでしょうか。

子どもアドボカシーとは、子どもの声が十分に大人に届いてその子の生活に関わる決定にその子の意見が影響を与えられるようにする支援、子どもが自信をもって意見を表明できるようにする支援です。イギリスでは、そのような職務を持つ子どもアドボケーターがいます。

講師の栄留里美さんは1年間イギリスに滞在して子どもアドボカシーについて研究をしてこられました。また、日本での子どもアドボカシーサービスの構築に向けた研究も続けておられます。「子どもアドボカシー」とは具体的にどのような活動なのか、ワークショップも体験しながら、子どもアドボカシーについて学び、感じ、考えあいましょう。

講師 栄留 里美さん 大分大学福祉健康科学部助教

〈著書、共著書〉

子どもソーシャルワークとアドボカシー実践（明石書店、2009）

イギリスの子どもアドボカシー その政策と実践（明石書店、2011）

社会的養護児童のアドボカシー 一意見表明権の保障を目指して（明石書店、2015）

独立子どもアドボカシーサービスの構築に向けて（解放出版、2018）



参加申込は、お名前、団体名（なければ無記入で）
連絡先を、下記へメールか、電話でお知らせください。

◆主催：福岡子どもにやさしいまち・子どもの権利研究会◆

〈申込み・問い合わせ先〉

事務局：世話人 宮本 （090-9470-8990）

武本 （090-1196-6393）

E-mail tomo_m01022005@yahoo.co.jp（宮本）

bqe02455@nifty.com（武本）



「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウム2018 宗像

宗像市で開催 2018年10月6日、7日 宗像ユリックスにて

このシンポジウムは、自治体における子ども施策のあり方や子どもにやさしいまちづくりの展望を見出すために、2002年から毎年開催しているものです。自治体関係者と研究者・専門家、市民、NPOなどが連携・協力をしながら、情報共有・意見交換する研修の場で、自治体を超えてネットワークを広げる機会になっています。このシンポジウムが今年 宗像市で開催されます。

